

国立国際医療研究センター国府台病院

よりスピーディーに
今ここで必要な知識を検索

院長 上村 直実 先生



若手育成を目的に導入。チーム医療、職種間の知識共有にも期待

情報検索の方法は、紙からインターネット検索へと急速に置き換えられつつあります。若い職員ほどその傾向は強く、幅広い知識を網羅した使いやすい情報ツールの整備は、若手育成に役立つと考え導入しました。また、質の高いチーム医療を行うためには職種間の医療知識の共有が必要ですが、「今日の臨床サポート」はそこでも力を発揮するものと期待しています。

利用している人からは“便利になった”、“自分の専門外のことが分かりやすくなった”等の声が届いており、非常に好評です。

自宅のパソコンやスマートフォンからも検索可能なことがわかれば利用者は爆発的に増えると予測され、その周知に向け院内キャンペーンなどを検討しています。

1日1回は開く身近なツール。
確かな診療の助けに

朽名 悟 先生 (後期研修医)



必要な検査や鑑別のポイントがさっと調べられる

検査のオーダーを出すときや、データ異常の際の鑑別のポイントを確認したいときにさっと検索できる点が最大のメリットです。わかっているという思い込みを避け、自分の知識を再確認することで適切な検査と診断が可能になります。

病院が導入していれば、自宅やスマートフォンからアクセスできるというのも、私たち研修医にはうれしいですね。患者さんの電子カルテの情報を見ながら、並行してスマートフォンで調べられるのも良いです。

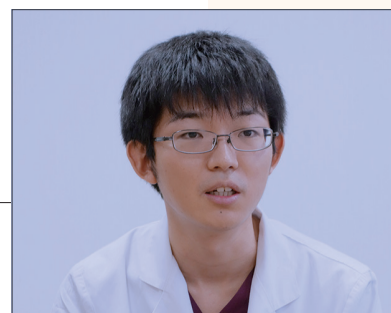
1日1回は開いていますから、1度慣れるとこれがないと不便に感じるかもしれません。

今日の臨床サポート

CASE STUDY

<http://clinicalsup.jp/>

当直や土日の日直の際、とても役立っています



野水 渉 先生 (研修医 2 年目)

電子カルテの端末があればどこでも検索できるので、疑問があればすぐに開いたり、毎日利用しています。特に利用頻度が高いのは当直や土日の日直です。必ずしも全診療科の医師がいるわけではないので、病態から検査、診断、治療までを1つのツールで見渡せ、処方例も明確に示されている「今日の臨床サポート」が診療に大きく役立っています。

複数のキーワードでの検索など、より便利な機能が搭載されると活用の場面が増えるので今後の進化にも期待しています。

検索時間が短縮し、
馴染みのない疾患にも素早く対応

副師長 長澤 美香 看護師

馴染みのない疾患やめずらしい疾患の患者さんが入院したとき、以前は本で調べたり、複数のサイトをインターネット検索したりしていましたが、導入後は調べる時間が一気に短縮しました。患者さんの疑問にもお待たせすることなく答えることができ、便利さを実感しています。

疾患を簡単に確認でき、ワンクリックで治療アルゴリズムや処方例、検査等に飛べるほか、薬剤名から検索することもできて、数が多いジェネリックの情報も充実。新薬やジェネリックは名前だけでは分からない場合もあるので、効果をまず確認しています。

使い方が浸透すれば若いスタッフの知識が深まると期待しています。



エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューション営業本部

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-9-15 東麻布 1丁目ビル 3 階

TEL 03-3589-6372

FAX 03-3589-6371

E-mail e_info@elsevier.com

販売代理店: